

提供日 2016/11/10(木)

タイトル 災害感染症対策をテーマにセミナーを開催します！

担 当 県立総合病院

連絡先 県立総合病院 総務課
TEL 054-247-6111(代)



～ともしつくる 信頼と安心の医療～

「災害感染症対策セミナーin SHIZUOKA 2016」開催！ 災害時における感染症対策について医療関係者等が学びます。

(要 旨)

県立総合病院は静岡市と共催し、平成28年11月19日(土)、「災害感染症対策セミナーin SHIZUOKA 2016」を開催します。

本セミナーは、医療関係者や自治体災害担当者等を対象に、静岡県における災害感染症対策を強化する目的で開催するもので、各感染症について知見を有する専門家による講演を行います。

今回で4回目となるこの取り組みは、内閣官房国土強靱化推進室が、国土強靱化に資する特に優れた民間の取組事例(優良事例)を取りまとめた『国土強靱化 民間の取組事例集』に掲載されています。さらに、平成27年3月に仙台で開催された国連防災世界会議の中で、東北大学災害科学国際研究所の江川教授が司会し、当院の袴田教育研修部長兼総合診療センター長が講演するシンポジウムを行うなど、その取り組みは着実に発展しています。

(概 要)

1 開催概要

- (1) 事業の名称 「災害感染症対策セミナー in SHIZUOKA 2016」
- (2) 開催日時 平成28年11月19日(土) 午後1時～4時
- (3) 開催場所 城東保健福祉エリア保健福祉複合棟3階 第1・2研修室
- (4) 共催、後援 共催 静岡市
後援 静岡県、静岡市静岡医師会、静岡県立大学、静岡県臨床衛生検査技師会、東北大学災害科学国際研究所、東北大学医工学研究科、浜松医科大学、吉備国際大学
- (5) 対象、定員 医療関係者、自治体災害担当者等 先着200名
- (6) 参加費・申込 無料・事前申込不要(当日会場へお越しください)

2 プログラム(演題・講師)(敬称略)

- (1) 「“連鎖”熊本大地震 いのちの危機
～被災地内救命センターでのDMAT活動を通して～」
済生会熊本病院 救急総合診療センター 主任医員 中山雄二郎
- (2) 「広がる蚊媒介感染症の実態と対策」
東北大学 災害科学国際研究所 助教 浩日勲
- (3) 「災害時におけるノロウイルス感染症対策」
株式会社日本微生物研究所 専務取締役 検査部長 佐藤寿夫
- (4) 「感染症の新しい診断法STH-PASの開発」
東北大学大学院医工学研究科 教授 川瀬三雄
- (5) 「ダニ媒介の重要感染症の現状と対策
ーたかがダニ、されどダニ、死亡例が続出！！ー」
静岡県立大学 看護学部 基礎医学講座(内科学血液腫瘍研究室) 教授 古賀震

(問合せ先)

静岡県立総合病院 総務課

静岡市葵区北安東4-27-1

電話：054-247-6138